小規模事業者持続化補助金<創業型> 申請用 様式3 (補助事業計画書②) 入力操作マニュアル (Excel版) (第1回受付締切)

【目次】

	○様式3作成のご利用にあたって	2
Ι.	はじめに	2
п.	手順	2
	1. 入力シート(補助事業計画書②)のダウンロード	_ 2
	2. 入力、操作注意事項	_ 2
	3. 「名称」の記入方法	_ 3
	4. 「Ⅱ.経費明細表」の明細欄の記入方法	_ 4
	5. 「Ⅱ.経費明細表」の合計欄の記入方法および自動表示	_ 9
	6. Ⅲ. 資金調達方法【必須記入】	13

改訂履歴

版数	改訂日	ページ	改定内容
第1.0版	2025/5/1	_	新規作成
第1.1版	2025/5/14	2	「Ⅱ. 手順」-「2.入力、操作注意事項」-「⑴入力及び
			操作箇所」にて、「③は任意です。」を誤植により削除しま
			した。

○様式3作成のご利用にあたって 申請時に補助事業計画書②(様式3)の作成を行う入力操作マニュアルとして提供させていただきます。 作成した内容については、申請者がご確認いただいた上で申請手続きをお願いいたします。

I. はじめに

小規模事業者持続化補助金<創業型>の申請時に提出する、様式3「補助事業計画書②【経費明細表・資金調達方法】」を 作成します。

「補助事業計画書②【経費明細表・資金調達方法】」の用語または仕様については 小規模事業者持続化補助金<創業型>の公募要領をご参照下さい。

https://r6.jizokukahojokin.info/sogyo/doc/r6 koubover2 sogyo1.pdf

また、各項目の記載内容については、下記、URL「別紙 参考資料」も併せてご確認下さい。 https://r6.jizokukahojokin.info/sogyo/doc/r6 sankover1 sogyo1.pdf

「操作マニュアル」では、「補助事業計画書②作成」の手順を記載いたします。

Ⅱ. 手順

1. 様式3 (補助事業計画書②) のダウンロード **(Excel)** 様式3 (補助事業計画書②) は特設ウェブサイトよりダウンロードし、ご使用ください。 5 行版 https://r6.jizokukahojokin.info/sogyo/doc/r6 y3 sogyo1.xlsx 3 0 行版 https://r6.jizokukahojokin.info/sogyo/doc/r6 y30 sogyo1.xlsx

2.入力、操作注意事項 「補助事業計画書②」シートの入力、操作に関する注意事項を以下に記載致します。

(1)入力及び操作箇所

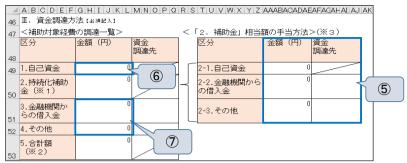
ハハ及の操(F回)の 入力及び操作する箇所は、以下、青枠の箇所のみとなります。 (その他のセルは、入力、操作不可(※自動計算・自動判定)となっています。)



「入力手順」 入力の手順は、

 $(1)\rightarrow(7)$

の順番で行ってください。 (次ページも参照ください)



- 3. 「名称」の記入方法
 - 「名称」欄の記入方法について記載致します。

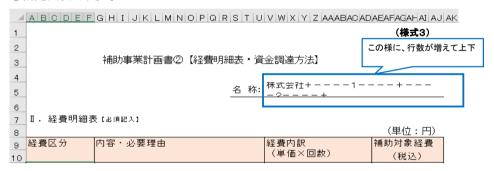
(1)「名称」の記入 名称の記載は、「名称:」の隣のセルに対して左クリックしてから名称を入力して下さい。



(2)行の幅調整

名称が1行に収まらない場合は、行の幅を調整して下さい。 以下に例として、文字数が2行にまたがる場合で行の幅を調整する手順を記載致します。

①名称を入力して下さい。



②5行目と6行目の間にマウスカーソルを合わせるとアイコンが +」と、変わります。 ③アイコンが変わったらマウスを左クリックし、行の幅を調整 (上下) して下さい。



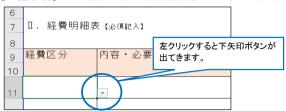
④名称が全て、正しく表示されていることを確認して下さい。※印刷時に文字が切れている場合は、行の幅が狭いので広げて全て印刷される様に調整して下さい。



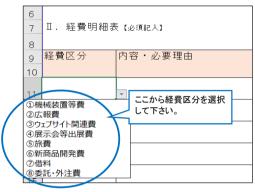
4. 「II. 経費明細表」の明細欄の記入方法 「経費明細表」の各項目は必須入力項目です。 「経費区分」、「内容・必要理由」、「経費内訳(単価×回数)」、「補助対象経費(税抜/税込)」何れかが未入力の場合は、 該当の背景色が赤色に変わります。(※赤色の背景色の項目(セル)は、エラーにより修正が必要です。)

(1)経費区分 「経費区分」欄の入力方法を以下に記載致します。

①「経費区分」のセルを左クリックすると下矢印ボタン (プルダウン) が出ます。



②下矢印ボタンを左クリックして記入したい経費区分「①~⑧」を選択して下さい。

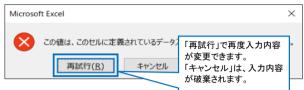


(2)内容・必要理由

「内容・必要理由」欄の入力方法を以下に記載致します。 ①「内容・必要理由」 欄の入力方法を以下に記載致します。 ①「内容・必要理由」のセルを左クリックし、セルが選択されたら(緑の枠になったら)入力して下さい。 (最大100文字まで)



※100文字を超えて入力をすると以下のエラーが表示され、入力出来ません。 「再試行」を押下し、再度、対象の文字を確認の上、文字数を少なくして下さい。



(3)経費内訳(単価×回数)

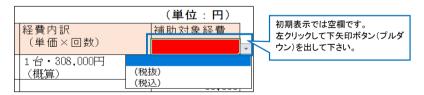
「経異17m(平mへ回級)」欄の入力方法を以下に記載致します。 **※入力手順は(2)と同じです。(最大100文字)** ①「経費内訳(単価×回数)」欄の入力方法を以下に記載致します。 **※入力手順は(2)と同じです。(最大100文字)** ①「経費内訳(単価×回数)」のセルを左クリックし、セルが選択されたら(緑の枠になったら)入力して下さい。 (最大100文字まで)

8				(単位:円)
9	経費区分	内容・必要理由		補助対象経費
10			(単価×回数)	(税抜)
	①機械装置等費	業務用オーブン		
11		・新製品製造のため 新規導入		

(4)補助対象経費(税抜/税込) 「補助対象経費(税抜/税込)」欄の入力方法を以下に記載致します。 ①「補助対象経費(税抜/税込)」のセルを左クリックし、セルが選択されたら(緑の枠になったら) 金額(数字)を入力して下さい。**※カンマは自動で入力されます。**

	(単位:円)
経費内訳 (単価×回数)	補助対象経費 (税抜)
1台・308,000円 (概算)	

※補助対象経費の「(税抜)/(税込)」の選択 「(税抜)/(税込)」選択欄は、初期表示では空欄です。以下の手順で「(税抜)/(税込)」を選択して下さい。 (「税抜・税込」については、「別紙 参考資料」9ページを参照して下さい。) ①表見出しの選択欄(赤色箇所)を左クリックすると下矢印ボタン(プルダウン)が出ます。



②下矢印ボタンを押して「(税抜)/(税込)」を選択して下さい。



(5)行を増やす方法 経費明細表の行数が足りない場合、行を増やす必要があります。 以下に経費明細表の行を増やす手順を記載します。 ※下記の手順以外で行の挿入は行わないで下さい。

- ※下配の子展のアトロックのののできます。
 ・行の挿入ができない場合、30行版をご利用ください。
 ・行の挿入ができず、また、計上する経費が30行版に収まりきらない場合は事務局までお問い合わせください。
 ①表の1番下の行の左端(行数の部分)を左クリックすると行全体が選択されます。
 ※例として空白行を選択していますが既に入力済みの行を選択も可能です。

7	Ⅱ. 経費明細表			
8				(単位:円)
9	経費区分	内容・必要理由	経費内訳	補助対象経費
10			(単価×回数)	(税抜)
	①機械装置等費	業務用オーブン	1台・308,000円	280,000
11		・新製品製造のため、新規購入	(概算)	
	②広報費	チラシ印刷費	500枚・55,000円	50,000
12		・新商品宣伝のため	(概算)	
行全任	体が選択されます。	郵送によるDM送付	110円×250枚	25,000
,,,_,	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	・新商品宣伝のため	(税込 27,500円)	
	フェブサイト	インターネットを介したDM送付	55,000円 (概算)	50,000
14	連費	新商品官伝のため		
	Y			
15		T		
	(1) 2亩 Hh 寸土 块	※雲小手(ウェフサイト関連要を)(全/)	366 000

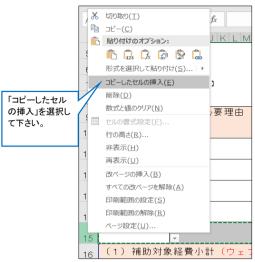
②選択された行の上で右クリックをし、「コピー」を選択して下さい。



③「コピー」を選択すると緑の破線で枠線が表示されます。

7	Ⅱ. 経費明細表	· 【必須記入】		
8				(単位:円)
9	経費区分	内容・必要理由	経費内訳	補助対象経費
10			(単価×回数) 	(税抜)
	①機械装置等費	業務用オーブン	1台・308,000円	280,000
11		・新製品製造のため、新規購入	(概算)	
	②広報費	チラシ印刷費	500枚・55,000円	50,000
12		・新商品宣伝のため	(概算)	
	②広報費	郵送によるDM送付	110円×250枚	25,000
13		・新商品宣伝のため	(税込 27,500円)	
	③ウェブサイト	インターネットを介したDM送付	55,000円 (概算)	50,000
14_	脚連書	・新商品官伝のため		
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
15		Y	L	
_	(1) 站册封务	<u> 奴典小計(宀」づせてよ関連典を除く</u>)	. 355 000

④再度、同じ行の上で右クリックを行い、「コピーしたセルの挿入」を選択して下さい。



⑤「コピーしたセルの挿入」の選択後、行が追加されていることを確認し、追加された行に必要な記載を行って下さい。

7	Ⅱ. 経費明細表			
8				(単位:円)
9	経費区分	内容・必要理由	経費内訳	補助対象経費
10			(単価×回数)	(税抜)
	①機械装置等費	業務用オーブン	1台・308,000円	280,000
11		・新製品製造のため、新規購入	(概算)	
	②広報費	チラシ印刷費	500枚・55,000円	50,000
12		・新商品宣伝のため	(概算)	
	②広報費	郵送によるDM送付	110円×250枚	25,000
13		・新商品宣伝のため	(税込 27,500円)	
	③ウェブサイト	インターネットを介したDM送付	55,000円(椰笠)	50,000
14	関連費	・新商品宣伝のため	選択した行と同じ	
			に追加されます。	
15			7	
16			.L	
_	(1) 海明神鱼	《発力計(ウーザ井/「関連弗を除/	Y	255 000

※空白行を選択しない場合 「コピー」は選択行に依存します。 空白行を選択しなかった場合、下図の様に入力文字もコピーされますので必要な文言を修正して記入して下さい。

T 4		7 初1910日11日27日207		
	⑧委託・外注費	新たにデリバリーを行うための店舗駐輪	110,000円 (概算)	100,000
15		場の拡幅工事		
	⑧委託・外注費	新たにデリバリーを行うための店舗駐輪	110,000円(概算)	100,000
16		・の拡幅工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	
L	(1) 5+111 +144	**************************************	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

選択した行と同じ行が新たに追加されます。 選択した行に文字が入力されていたらそのままコピーされますの で修正が必要な場合は、修正して下さい。

(6)行の削除方法

行の削除力法 以下に経費明細表の行を削除する手順を記載します。 ※30行版を利用した場合で、行が大幅に余る場合は、原則空白行を削除してください。 ※11行目は削除しないで下さい。(行の削除を行う場合、12行目以降を削除してください。)

①表の1番下の行の左端(行数の部分)を左クリックすると行全体が選択されます。

7	Ⅱ. 経費明細表	【必須記入】		
8				(単位:円)
9	経費区分	内容・必要理由	経費内訳	補助対象経費
10			(単価×回数)	(税抜)
	①機械装置等費	業務用オーブン	1台・308,000円	280,000
11		・新製品製造のため、新規購入	(概算)	
	②広報費	チラシ印刷費	500枚・55,000円	50,000
12		・新商品宣伝のため	(概算)	
	C 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<u>f"</u> 送によるDM送付	110円×250枚	25,000
13	行全体が選択されます	^{「。} 新商品宣伝のため	(税込 27,500円)	
	図 /フザイト	インターネットを介したDM送付	55,000円(概算)	50,000
14	関連	・新商品宣伝のため		
	⑧委託・外注費	新たにデリバリーを行うための店舗駐輪	110,000円(概算)	100,000
1.5		▼の拡幅工事		

②選択された行の上で右クリックをし、「削除」を選択して下さい。



(7)行の幅調整

1行以上の場合、「3.(2)行の幅調整」と同じ手順で行の幅を広げて下さい。

(8)セル内改行方法

セル内で改行を行いたい場合は「Alt」キー+「Enter」キーで行えます。

- 5. 「Ⅱ. 経費明細表」の合計欄の記入方法および自動表示
 - 「(2) 補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」は必須入力項目、本項目以外は自動計算をおこない、表示します。「(2) 補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」が未入力、正しい金額が入力されていない場合は、背景色が赤色に変わります。(※赤色の背景色の場合は、エラーにより修正が必要です。)

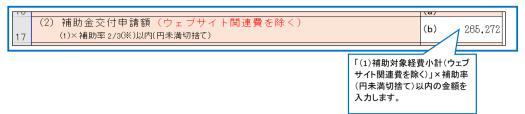
【例:通常(上限補助額200万円、補助率2/3)にて、「Ⅱ. 経費明細表」を下記に入力した場合に基づいて、ご説明致します。】

7	Ⅱ. 経費明細表	長 「心沒有記】】			
8	. か主 典 フ」か山 シ	(LECHBLA)		(単作	立:円)
9	経費区分	内容・必要理由	経費内訳	補助対	
10			(単価×回数)	(形	(技)
	①機械装置等費	業務用オーブン	1台・308,000円		280,000
11	②広報費	・新製品製造のため、新規購入 チラシ印刷費	(概算) 5 ○ ○枚・55,000円		50.000
12		・ 新商品宣伝のため	(概算)		00,000
	②広報費	郵送によるDM送付	110円×250枚		25,000
13	③ウェブサイト	・新商品宣伝のため インターネットを介したDM送付	<u>(税込 27,500円)</u> 55,000円(概算)		50.000
14	関連費	インターネットを用したDMIZ内 ・新商品官伝のため	00,000 1 (144.异/		50,000
	⑧委託・外注費	新たにデリバリーを行うための店舗駐輪	110,000円(概算)		100,000
15	(1) <u>4+10</u> + 1-4-	場の拡幅工事			455,000
16		経費小計(ウェブサイト関連費を除く)		(a)	455,000
4 7		付申請額 (ウェブサイト関連費を除く) 2/3(※)以内(円未満切捨て))	(b)	303,333
17		マスススススススススススススススススススススススススススススススススススス		(c)	50,000
18		イド関連員に係る無助州家経真小司 イト関連費に係る交付申請額		(6)	50,000
19	() =))	イ 下房 连負 に 旅る X 自中 語 級 上限(最大50万円))、(a) × 補助率 2/3 (※)以内((四未満切捨て)	(d)	33,333
20	(5) 補助対象		(1.1516)M 2010 C)	(e)	505,000
	. / 110-/31 3-31	付申請額合計 (b) + (d) ⁰		(f)	336,666
21	* / 110-73 = 3 *)1/4以内であるか(「いいえ」の場合	(中華できません)		
22	(a) N, (1) 0	川/#以内にあるか(━━いいん」の場合	は中間(さません)	le d	はい

(1)「(1)補助対象経費小計(ウェブサイト関連費を除く)」※入力はできません。 入力された経費区分のうち「②ウェブサイト関連費」以外の「補助対象経費」を合計(自動計算)し、表示致します。

16	(1) 補助対象経費小計(ウェブサイト関連費を除く)	(a)	455,000

(2)「(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」※必須入力です。 「(1)補助対象経費小計(ウェブサイト関連費を除く)」×補助率(円未満切捨て)以内の金額を入力します。

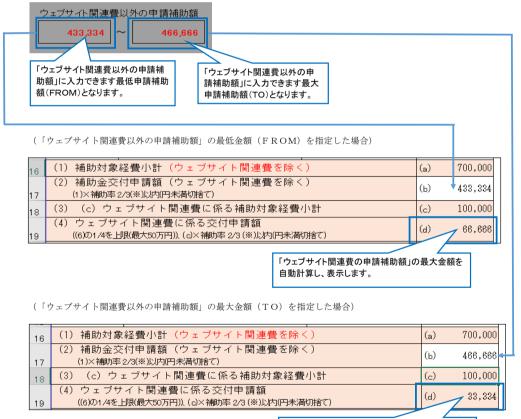


※入力する金額については、当ツールにて適切な金額の範囲を枠外に算出しておりますので、その金額範囲内を入力いただきます。

16 (1) 補助対象経費小計 (ウェブサイト関連費を除く) (2) 補助金交付申請額 (ウェブサイト関連費を除く) (1) 補助金交付申請額 (ウェブサイト関連費を除く)	(a) (b)	397,909 285,272	▼判定式	0.66	 ウェブサイト関連費以外の 265,272 ~	申請補助額 265,272
					れております 関連費以外の申 範囲内の金額を	

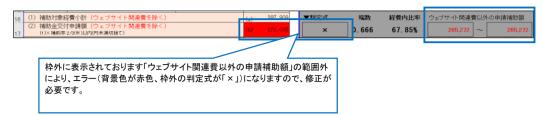
※枠外に表示されています「ウェブサイト関連費以外の申請補助額」の範囲(最小金額(FROM)~最大金額(TO))は、最小金額(FROM)を入力しますと、「ウェブサイト関連費」が最大金額に設定され、最大金額(TO)を入力しますと「ウェブサイト関連費」が最小金額に設定されます。

例えば、ウェブサイト関連費以外の申請補助額」の範囲(最小金額(FROM)~最大金額(TO))が下記とします。



「ウェブサイト関連費の申請補助額」の最低金額を自動計算し、表示します。

(範囲外の金額を入力しますと、エラー(背景色が赤色、枠外の判定式が「×」)になります。)



(3)「(3)ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計」※入力はできません。 入力された経費区分のうち「③ウェブサイト関連費」の「補助対象経費」を合計(自動計算)し、表示致します。

r	- 7			
ı	18	(3) ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	(c)	50,000
ı		/八 点 一千十 / 1 眼末走 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /		

(4) 「(4) ウェブサイト関連費に係る交付申請額」※入力はできません。 入力された「(2) 補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」を基準に自動計算により算出し、表示致します。

ľ	ПО	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		•
	19	(4) ウェブサイト関連費に係る交付申請額 ((6)の1/4を上限(最大50万円))、(a)×補助率 2/3 (※)以内(円未満切捨て)	(d)	33,333

(「(2) 補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」が正しく入力されていない場合、 エラー (背景色が赤色) になります。)

		(4)	
	(2) 補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)	(b)	270.000
17	(1)×補助率 2/3(※)以内(円未満切捨て)	, <i>y</i>	
18	(3) ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	(c)	50,000
	(4)ウェブサイト関連費に係る交付申請額	(4)	28,605
19	((6)の1/4を上限(最大50万円))、(c)×補助率 2/3 (※)以内(円未満切捨て)	w	20,000

(「 (2) 補助金交付申請額 (ウェブサイト関連費を除く) 」が正しく入力されていない場合、同様に枠外の判定式もエラー (「×」) になります。)

16	(1) 補助対象経費小計(ウェブサイト関連費を除く)	(a)	397,909	▼判定式
17	(2) 補助金交付申請額 (ウェブサイト関連費を除く) (1)×補助率 2/3(※)以内(円未満切捨て)	(P)	270,000	×
18	(3) ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	(c)	50,000	
19	(4) ウェブサイト関連費に係る交付申請額 ((6)の1/4を上限(最大50万円))、(o)×補助率 2/3(※)以内(円未満切捨て)	(d)	28,605	×

(5) 「(5) 補助対象経費合計」※入力はできません。 「(1) 補助対象経費小計(ウェブサイト関連費を除く)」+「(3) ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計」を合計(自動計算)し、表示致します。

ľ		**************************************		
	20	(5) 補助対象経費合計 (a) + (c)	(e)	447,909
ı				

(6)「(6)補助金交付申請額合計」※入力はできません。 入力された「(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」と自動計算により算出された「(4)ウェブサイト 関連費に係る交付申請額」を合計(自動計算)し、表示致します。

21 (6) 補助金交付申請額合計	(b) + (d)	(f) 298,605

※(f) 補助金交付申請額合計の横に※が表示されている場合は、端数調整により補助金交付申請額合計に1円が 加算されています。

_~					abla
21	(6) 補助金交付申請額合計 (b) + (d)	(f)	500,000	*)
					_

(7)「 (d) が (f) の1/4以内であるか」※入力はできません。 「 (6) 補助金交付申請額合計」のうち、「 (4) ウェブサイト関連費に係る交付申請額」を占める割合を自動計算し、 1/4 (25%) 以内であれば、「はい」(申請可)、以外であれば「いいえ」(エラーにより、申請不可)を表示致します。

(d) が (f) の1/4以内であるか (「いいえ」の場合は申請できません) 22

※「いいえ」(申請不可)の場合、背景色が赤色(エラー)になりますので、修正が必要です。

(d) が (f) の1/4以内であるか (「いいえ」の場合は申請できません)

※「いいえ」(申請不可)の場合、枠外の判定式にも、「×」(エラー)が表示されますので、修正が必要です。

22	(d) が (f) の1/4以内であるか (「いいえ」の場合は申請できません)	いいえ	×
(参	考:「はい」(申請可)の場合、枠外の判定式には「〇」(申請可)が表示され	ます)	
22	(d) が (f) の1/4以内であるか (「いいえ」の場合は申請できません)	はい	0

(8) チェック方法について 枠外の判定式が全て「○」 (正常) であることを確認し、作成いただきます。 一つでも「×」 (エラー) がある場合は、修正を行い、すべてが「○」 (正常) になるように作成願います。

16	(1) 補助対象経費小計(ウェブサイト関連費を除く)	(a)	397,909	Ш	▼判定式
17	(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く) (1)×補助率2/3(※)以内(円未満切捨て)	(b)	265,272		О
18	(3) ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	(c)	50,000	Ш	
19	(4) ウェブサイト関連費に係る交付申請額 ((6)の1/4を上限(最大50万円))、(c)×補助率2/3(※)以内(円未満切捨て)	(d)	33,333		О
20	(5) 補助対象経費合計 (a) + (c)	(e)	447,909	Ш	
21	(6) 補助金交付申請額合計 (b) + (d)	(f)	298,605	Ш	0
22	(d) が (f) の1/4以内であるか (「いいえ」の場合は申請できません)		はい		0

判定式が全て「〇」(正常)になるように作 成いただきます。

6. III. 資金調達方法【必須記入】 「<補助対象経費の調達一覧>」欄と「<「2.補助金」相当額の手当方法>」欄の各項目における入力手順および「合計額」のチェック方法を以下に記載致します。

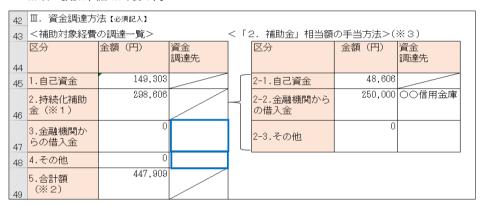
(1)「<補助対象経費の調達一覧>」 「<補助対象経費の調達一覧>」の「金額(円)」、「資金調達先」記入方法について記載致します。

ア. 「金額(円)」の記入 該当の「金額(円)」セルを左クリックし、金額を入力して下さい。 ※「2. 持続化補助金(※1)」、「5. 合計額(※2)」は、自動計算しますので入力出来ません。

							'='
42	Ⅲ. 資金調達方	法【必須記入】					
43	<補助対象経費	の調達一覧>		< Γ2	2. 補助金」相当額	の手当方法>(₩3)
	区分	金額(円)	資金 調達先		区分	金額(円)	資金 調達先
44							D 3223 G
45	1.自己資金	149,303			2-1.自己資金	48,606	
46	2.持続化補助 金(※1)	298,606			2-2.金融機関から の借入金	250,000	○○信用金庫
47	3.金融機関からの借入金	0			2-3.その他	0	
48	4.その他	0					
49	5.合計額 (※2)	447,909					

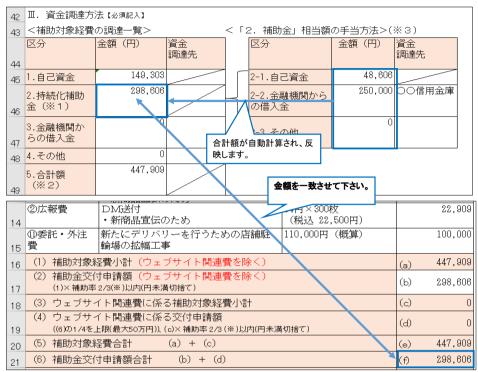
イ. 「資金調達先」の記入

「3. 金融機関からの借入金」、「4. その他」の金額が1円以上の場合、該当の「資金調達先」記入は必須です。 該当の項目を左クリックし、入力して下さい。 **※0円の場合は、記入は不要です。**

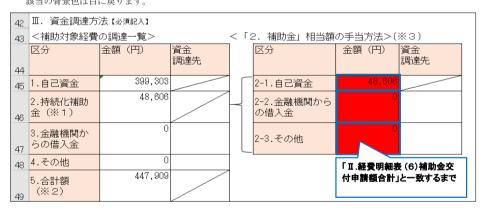


ウ.「2.持続化補助金(※1)」について 「<「2.補助金」相当額の手当方法>」の合計額(自動計算)が「2.持続化補助金(※1)」となります。 「<「2.補助金」相当額の手当方法>」の記入方法は、「(2)「<「2.補助金」相当額の手当方法>」」を参照 して下さい。

※手動での入力は出来ません。 また、「2. 持続化補助金(※1)」の金額は、「Ⅱ. 経費明細表 (6)補助金交付申請額合計」と一致させて下さい。

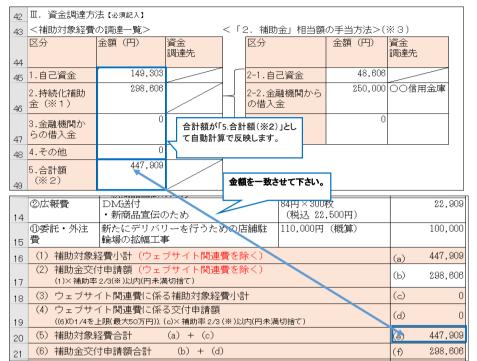


※「2. 持続化補助金(※1)」の金額と「 Π . 経費明細表 (6)補助金交付申請額合計」が一致しない場合は、「2-1. 自己資金」、「2-2. 金融機関からの借入金」、「2-3. その他」の「金額(円)」項目をエラーとし背景色が赤色に変わりますので金額を訂正して下さい。「2. 持続化補助金(※1)」の金額と「 Π . 経費明細表 (6)補助金交付申請額合計」が一致すると、該当の背景色は白に戻ります。

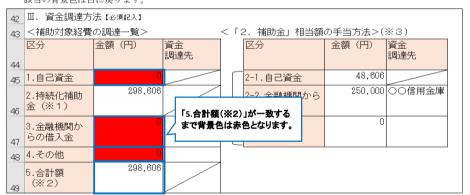


エ.「5.合計額 (※ 2)」について 「5.合計額 (※ 2)」は、「1.自己資金」、「2.持続化補助金 (※ 1)」、「3.金融機関からの借入金」、「4.その他」 の合計値を自動計算にて反映されます。 ※手動での入力は出来ません。

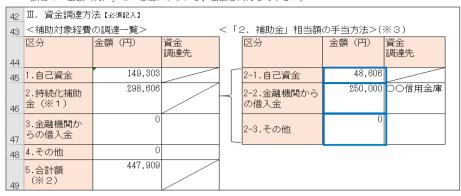
「5. 合計額 (※2)」の金額は、「Ⅱ. 経費明細表 (5)補助対象経費合計」と一致させて下さい。



※「5.合計額(※2)」の金額と「 Π .経費明細表 (5)補助対象経費合計」が一致しない場合は、「1.自己資金」、「3.金融機関からの借入金」、「4.その他」の「金額(円)」項目をエラーとし背景色が赤色に変わりますので金額を訂正して下さい。「5.合計額(※2)」の金額と「 Π .経費明細表 (5)補助対象経費合計」が一致すると、 該当の背景色は白に戻ります。



- (2)「<「2.補助金」相当額の手当方法>」「<「2.補助金」相当額の手当方法>」の「金額(円)」、「資金調達先」記入方法について記載致します。
 - ア.「金額(円)」の記入 該当の「金額(円)」セルを左クリックし、金額を入力して下さい。

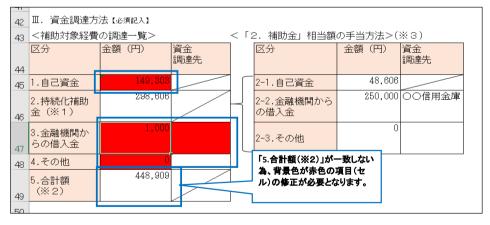


イ.「資金調達先」の記入 「2-2.金融機関からの借入金」、「2-3.その他」の金額が1円以上の場合、該当の「資金調達先」記入は必須です。 該当の項目を左クリックし、入力して下さい。 ※0円の場合は、記入は不要です。

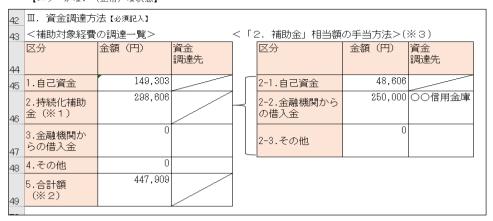
42	Ⅲ. 資金調達方	法【必須記入】					
43	<補助対象経費	の調達一覧>		< Γ:	2. 補助金」相当額	の手当方法>(₩3)
44	区分	金額(円)	資金 調達先		区分	金額(円)	資金 調達先
45	1.自己資金	149,303			2-1.自己資金	48,606	
46	2.持続化補助 金(※ 1)	298,606			2-2.金融機関から の借入金	250,000	○○信用金庫
47	3.金融機関からの借入金	0			2-3.その他	0	
48	4.その他	0					
49	5.合計額 (※2)	447,909					

- (3)「合計額」のチェック方法について記載いたします。
 - ア.「 \mathbf{III} . 資金調達方法【必須記入】」に、背景色が赤色の項目(セル)がないことを確認します。

【エラー(背景色が赤の項目(セル))がある状態】

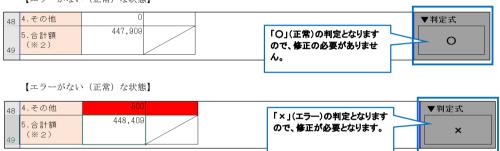


【エラーがない(正常)な状態】



イ. 「5. 合計額 (※2) 」行の枠外の判定式の「○」 (正常) 、「×」 (エラー) を確認します。

【エラーがない(正常)な状態】



※上記のご確認をいただき、正常な状態で作成をお願いいたします。